

ダイワ・ブラジル株式ファンド

<3099>

追加型投信／海外／株式
日経新聞掲載名：ブラジル株F

第66期 2024年9月20日決算

第67期 2024年12月20日決算

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、ブラジルの株式に投資し、信託財産の成長をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

第67期末	基準価額	5,843円
	純資産総額	2,140百万円
第66期～第67期	騰落率	△11.0%
	分配金合計	0円

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

運用報告書に関するお問い合わせ先



コールセンター 受付時間 9:00～17:00 (営業日のみ)
0120-106212

お客様の口座内容に関するご照会は、
お申し込みされた販売会社にお問い合わせください。

■当ファンドは、信託約款において「運用報告書(全体版)」に記載すべき事項を電磁的方法によりご提供することを定めており、以下の手順で閲覧、ダウンロードいただけます。「運用報告書(全体版)」は受益者の方からのご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社へお問い合わせください。



見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォント
を採用しています。

◇TKU0309920241220◇

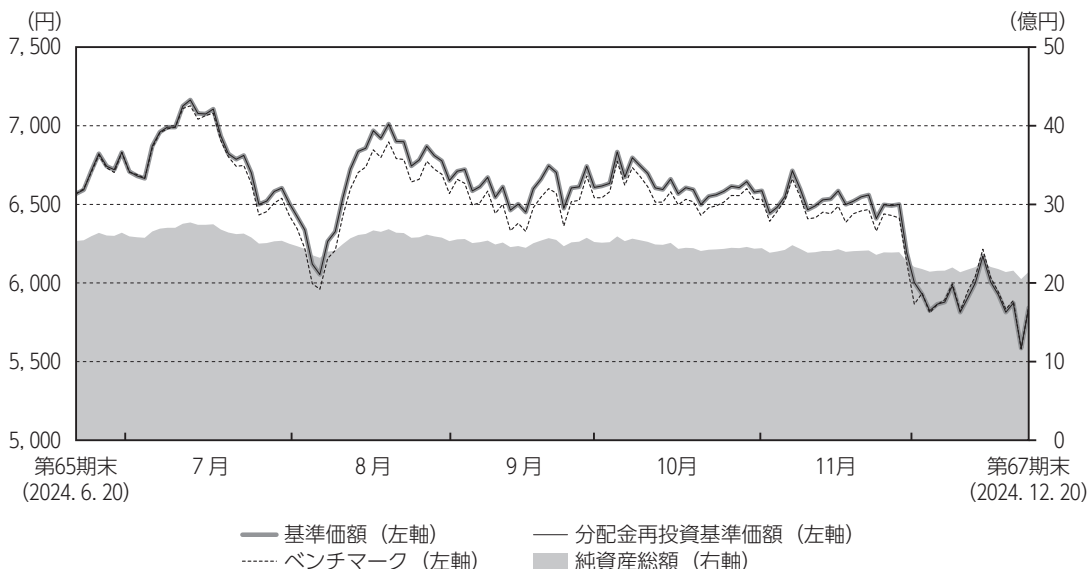
「運用報告書(全体版)」の閲覧・ダウンロード方法

上記のURLにアクセス → ファンド検索欄にファンド名を入力 → リストから当ファンドを選択 → 運用報告書(全体版)を選択



運用経過

基準価額等の推移について



(注) 分配金再投資基準価額およびベンチマークは、当作成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

* 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります(分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります)。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

* ベンチマークはボブスパ指数(配当込み、円換算)です。

基準価額・騰落率

第66期首：6,568円

第67期末：5,843円(既払分配金0円)

騰落率：△11.0%(分配金再投資ベース)

基準価額の主な変動要因

ブラジル株式に投資した結果、ブラジル・リアルが対円で下落(円高)したことが主なマイナス要因となり、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

1万口当りの費用の明細

項 目	第66期～第67期 (2024. 6. 21～2024. 12. 20)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	61円	0. 926%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は6, 558円です。
(投 信 会 社)	(29)	(0. 441)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(29)	(0. 441)	販売会社分は、運用報告書等各种書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(3)	(0. 044)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	6	0. 095	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(6)	(0. 095)	
有価証券取引税	1	0. 014	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(1)	(0. 014)	
そ の 他 費 用	7	0. 110	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(4)	(0. 055)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0. 003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(3)	(0. 053)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	75	1. 145	

(注 1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注 2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

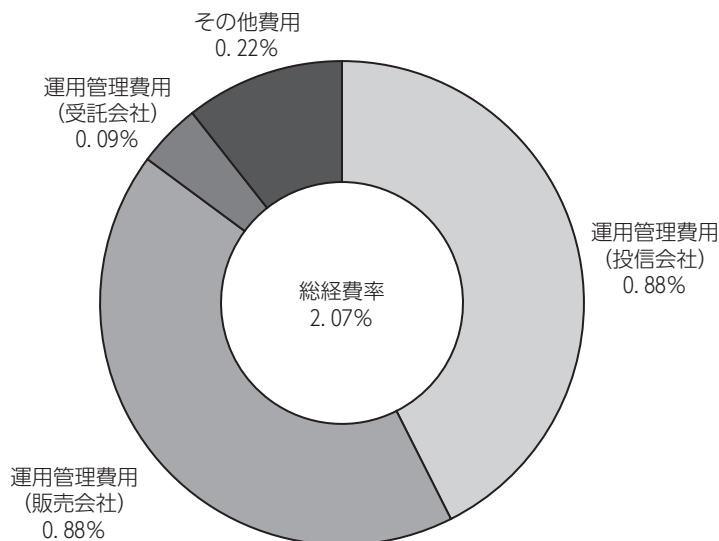
(注 3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注 4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.07%です。

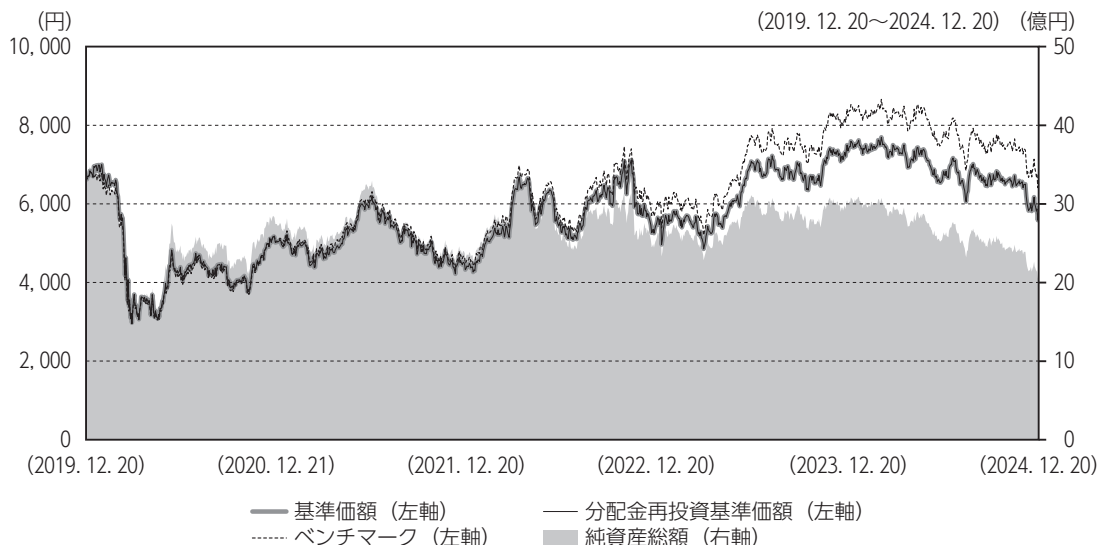


(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

最近5年間の基準価額等の推移について



(注) 分配金再投資基準価額およびベンチマークは、2019年12月20日の基準価額をもとに指数化したものです。

	2019年12月20日 期初	2020年12月21日 決算日	2021年12月20日 決算日	2022年12月20日 決算日	2023年12月20日 決算日	2024年12月20日 決算日
基準価額 (円)	6,681	5,153	4,457	5,325	7,498	5,843
期間分配金合計 (税込み) (円)	—	0	0	0	0	0
分配金再投資基準価額の騰落率 (%)	—	△22.9	△13.5	19.5	40.8	△22.1
ボベスパ指数 (配当込み、円換算) 騰落率 (%)	—	△22.6	△10.7	24.2	46.7	△20.1
純資産総額 (百万円)	3,418	2,824	2,370	2,481	3,047	2,140

(注1) 比率は小数点第1位未満を四捨五入してあります。

(注2) ボベスパ指数 (配当込み、円換算) は、ボベスパ指数 (配当込み、ブラジル・リアルベース) をもとに、大和アセットマネジメントが円換算したものです。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

投資環境について

(2024. 6. 21 ~ 2024. 12. 20)

■ブラジル株式市況

ブラジル株式市況は、おおむね横ばいとなりました。

ブラジル株式市況は、当作成期首より2024年7月中旬にかけて、2025年に歳出削減を実施する方針が示され財政懸念が緩和したことや、米国の軟調な経済指標の発表を受けて米国の利下げ期待が強まったことから、上昇しました。その後は、ルラ大統領の財政規律を軽視する発言などを受けて上値の重い展開となりましたが、パウエルF R B（米国連邦準備制度理事会）議長が利下げを示唆したことが相場を後押しし、8月下旬に過去最高値を更新しました。当作成期末にかけては、ブラジル政府が発表した歳出削減計画に低所得者層に対する所得税免除が盛り込まれていたことなどをを受けて財政赤字を巡る懸念が強まったことや、トランプ氏の米国大統領選挙勝利を受けてインフレ懸念が強まり米国金利が上昇したことなどから、ブラジル株式市況は下落しました。ブラジル中央銀行が利上げを実施したことも、相場の下押し要因となりました。

■為替相場

ブラジル・リアルは対円で下落しました。

当作成期首より2024年9月中旬にかけては、日銀による利上げ観測などを受けて円高が進行し、ブラジル・リアルは対円で下落しました。その後当作成期末にかけては、対米ドルでは円安が進んだものの、ブラジルの財政懸念などからリアルも対米ドルで下落したため、リアルは対円で上値の重い展開となりました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

「ダイワ・ブラジル株式マザーファンド」の受益証券を通じ、基本的に株式組入比率を高位とする方針です。

■ダイワ・ブラジル株式マザーファンド

引き続き、ブラジル中央銀行の利下げの恩恵を受ける国内景気に敏感なセクターの組入比率を高位に保つ方針です。ただし、グローバル景気に敏感なセクターも、リスク分散の観点からポートフォリオに一定程度保有する方針です。セクター内の銘柄選択と配分に関しては、バリュエーションや成長性等を総合的に勘案しながら慎重に行っていきます。また、外貨建資産の運用にあたっては、ダイワ・アセット・マネジメント（アメリカ）リミテッドに運用の指図にかかる権限を委託します。なお、ダイワ・アセット・マネジメント（アメリカ）リミテッドは、当該外貨建資産の運用について、サンタンデル アセット マネジメント（ブラジル）の助言を受けます。

ポートフォリオについて

(2024. 6. 21 ~ 2024. 12. 20)

■当ファンド

「ダイワ・ブラジル株式マザーファンド」の受益証券を通じ、株式組入比率を高位に保ちました。

■ダイワ・ブラジル株式マザーファンド

当作成期は、株式組入比率を高位に保ち、成長性や株価バリュエーション等の分析に基づき、ポートフォリオを構築しました。セクターでは、金融セクターの組入比率を高位としました。引き続き、中長期的なブラジル経済の回復を前提に、国内消費の拡大などから恩恵を受けやすい銘柄をコア銘柄として保有しました。その一方で、リスク分散の観点から、グローバル景気に敏感な銘柄も一定程度組み入れました。

* マザーファンドのベンチマークは以下の通りです。

組入ファンド	ベンチマーク
ダイワ・ブラジル株式マザーファンド	ボベスパ指数（配当込み、円換算）

ベンチマークとの差異について

当作成期のベンチマークの騰落率は△10.9%、当ファンドの基準価額の騰落率は△11.0%となりました。

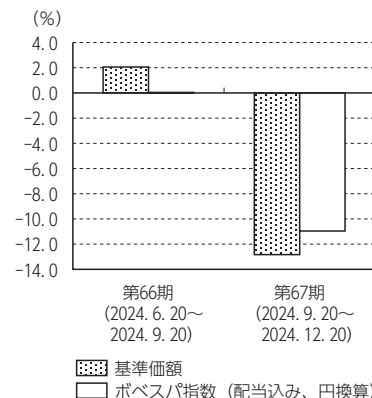
以下のコメントとグラフは、当ファンドの基準価額とベンチマークとの騰落率の対比です。

○主なプラス要因

- ・業種配分効果：エネルギーセクターのアンダーウエート

○主なマイナス要因

- ・業種配分効果：公益セクターのオーバーウエート



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

* ベンチマークはボベスパ指数（配当込み、円換算）です。

分配金について

当作成期は、分配方針通り、基準価額の水準等を勘案し、収益分配を見送らせていただきました。
なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第66期	第67期
	2024年 6月21日 ～2024年 9月20日	2024年 9月21日 ～2024年12月20日
当期分配金（税込み）（円）	—	—
対基準価額比率（％）	—	—
当期の収益（円）	—	—
当期の収益以外（円）	—	—
翌期繰越分配対象額（円）	4,614	4,653

- (注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
- (注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。
- (注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。
- (注4) 投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはありません。

 今後の運用方針

■当ファンド

「ダイワ・ブラジル株式マザーファンド」の受益証券を通じ、基本的に株式組入比率を高位とする方針です。

■ダイワ・ブラジル株式マザーファンド

クオリティが高く割安に放置されている、ブラジル景気に敏感なセクターの銘柄の組入比率を高位に保つ方針です。ただし、グローバル景気に敏感なセクターも、リスク分散の観点からポートフォリオに一定程度保有する方針であり、セクター内の銘柄選択、配分に関しては、バリュエーション、ファンダメンタルズ等を勘案しながら慎重に行っていきます。また、外貨建資産の運用にあたっては、ダイワ・アセット・マネジメント（アメリカ）リミテッドに運用の指図にかかる権限を委託します。ダイワ・アセット・マネジメント（アメリカ）リミテッドは、当該外貨建資産の運用について、サンタンデル アセット マネジメント（ブラジル）の助言を受けます。

なお、2025年3月14日をもって、運用助言会社を「イタウUSA アセットマネジメント」に変更する予定です。



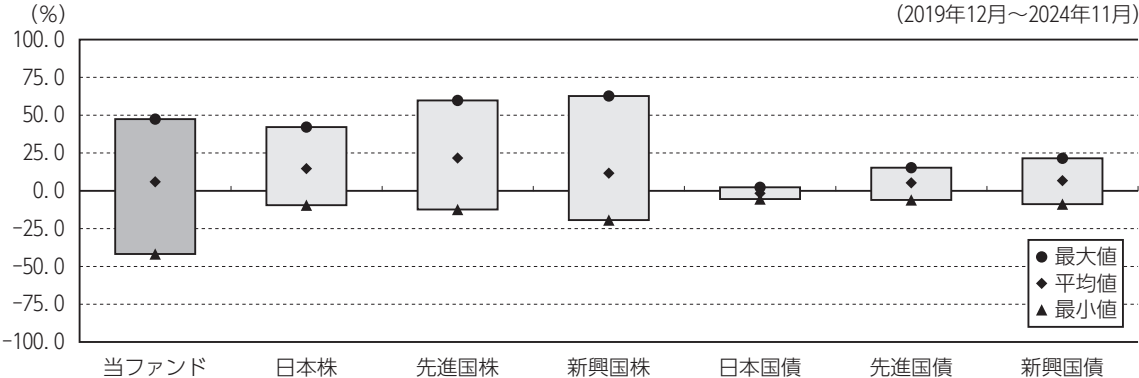
当ファンドの概要

商 品 分 類	追加型投信／海外／株式	
信 託 期 間	無期限（設定日：2008年 3 月28日）	
運 用 方 針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。	
主 要 投 資 対 象	ベビーファンド	ダイワ・ブラジル株式マザーファンドの受益証券
	ダイワ・ブラジル株式マザーファンド	ブラジルの金融商品取引所上場株式および店頭登録株式（上場予定および店頭登録予定を含みます。）ならびにブラジルの企業のD R（預託証券）
マザーファンドの運用方法	①主としてブラジルの株式（※）に投資し、中長期的にベンチマーク（ボベスパ指数（配当込み、円換算））を上回る投資成果をめざして運用を行ないます。 ②経済情勢や業界動向等の分析を行なうとともに、個別企業のファンダメンタルズ、成長性、株価バリュエーション等を総合的に勘案してポートフォリオを構築します。 ③外貨建資産の運用にあたっては、ダイワ・アセット・マネジメント（アメリカ）リミテッドに運用の指図にかかる権限を委託します。ダイワ・アセット・マネジメント（アメリカ）リミテッドは、当該外貨建資産の運用について、サンタンデール アセット マネジメント（ブラジル）の助言を受けます。 ④株式の組入比率は、通常の状態では信託財産の純資産総額の80％程度以上に維持することを基本とします。 ⑤為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは原則として行ないません。 ※株式…D R（預託証券）を含みます。	
分 配 方 針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、収益分配前の基準価額が10,000円（1万口当り）を上回る場合に、当該超過額の範囲内で委託会社の判断により分配を行ないます。ただし、基準価額の動向等によっては、分配を行なわないことがあります。	



代表的な資産クラスとの騰落率の比較

(2019年12月～2024年11月)



	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最 大 値	47.4	42.1	59.8	62.7	2.3	15.3	21.5
平 均 値	5.9	14.6	21.6	11.6	△ 1.6	5.3	6.7
最 小 値	△ 41.8	△ 9.5	△ 12.4	△ 19.4	△ 5.5	△ 6.1	△ 8.8

上記の図表は、ファンドと代表的な資産クラスを定量的に比較できるように作成したもので、過去5年間における年間騰落率（各月末における直近1年間の騰落率）の平均・最大・最小を、ファンドおよび他の代表的な資産クラスについて表示しています。

※各資産クラスは、ファンドの投資対象を表しているものではありません。

※ファンドの年間騰落率は、分配金（税引前）を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算したものであり、実際の基準価額に基づいて計算した年間騰落率とは異なる場合があります。

※ファンドの年間騰落率において、過去5年間分のデータが算出できない場合は以下のルールで表示しています。

①年間騰落率に該当するデータがない場合には表示されません。

②年間騰落率が算出できない期間がある場合には、算出可能な期間についてのみ表示しています。

③インデックスファンドにおいて、①②に該当する場合には、当該期間についてベンチマークの年間騰落率で代替して表示します。

※上記の騰落率は直近月末から60カ月さかのぼった算出結果であり、決算日に対応した数値とは異なります。

※資産クラスについて

日本株……………配当込み T O P I X

先進国株……………M S C I コクサイ・インデックス（配当込み、円ベース）

新興国株……………M S C I エマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）

日本国債……………N O M U R A - B P I 国債

先進国債……………F T S E 世界国債インデックス（除く日本、円ベース）

新興国債……………J P モルガン ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット グローバル ダイバーシファイド（円ベース）

※指数について

●配当込み T O P I X の指数値および同指数にかかる標章または商標は、株式会社 J P X 総研または株式会社 J P X 総研の関連会社（以下「J P X」といいます。）の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など同指数に関するすべての権利・ノウハウおよび同指数にかかる標章または商標に関するすべての権利は J P X が有します。J P X は、同指数の指数値の算出または公表の誤謬、遅延又は中断に対し、責任を負いません。●M S C I コクサイ・インデックスおよび M S C I エマージング・マーケット・インデックスは、M S C I Inc.（「M S C I」）が開発した指数です。本ファンドは、M S C I によって保証、推奨、または宣伝されるものではなく、M S C I は本ファンドまたは本ファンドが基になっているインデックスに関していかなる責任も負いません。免責事項全文についてはこちらをご覧ください。[https://www.daiwa-am.co.jp/specialreport/globalmarket/notice.html] ●N O M U R A - B P I 国債は、野村フィデューシャリー・リサーチ・コンサルティング株式会社が公表する国内で発行された公募利付国債の市場全体の動向を表す投資収益指数で、一定の組み入れ基準に基づいて構成された国債ポートフォリオのパフォーマンスをもとに算出されます。N O M U R A - B P I 国債の知的財産権とその他一切の権利は野村フィデューシャリー・リサーチ・コンサルティング株式会社に帰属しています。また、同社は当該指数の正確性、完全性、有用性を保証するものではなく、ファンドの運用成果等に関して一切責任を負いません。●F T S E 世界国債インデックスは、F T S E Fixed Income LLC により運営されている債券インデックスです。同指数は F T S E Fixed Income LLC の知的財産であり、指数に関するすべての権利は F T S E Fixed Income LLC が有しています。●J P モルガン ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット グローバル ダイバーシファイドは、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J. P. Morgan はその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J. P. Morgan からの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016, J. P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.

(注) 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。



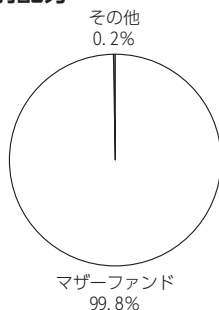
ファンドデータ

当ファンドの組入資産の内容

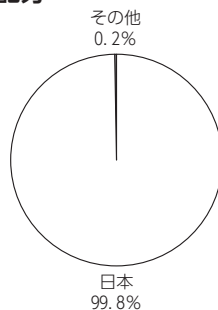
組入ファンド等

	比 率
ダイワ・ブラジル株式マザーファンド	99.8%
その他	0.2

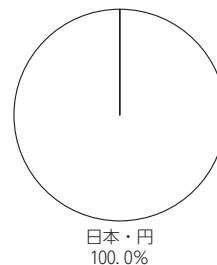
資産別配分



国別配分



通貨別配分



(注1) 上記データは2024年12月20日現在のものです。

(注2) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

(注3) 国別配分において、キャッシュ部分については「その他」に含めています。

※当ファンドは、上記組入ファンドを通じて実質的な運用を行っています。次ページの「組入上位ファンドの概要」には、組入上位3ファンドまでのファンドの内容を掲載しています。

純資産等

項 目	第66期末 2024年9月20日	第67期末 2024年12月20日
純資産総額	2,548,193,117円	2,140,969,388円
受益権総口数	3,801,805,454口	3,664,141,968口
1万口当り基準価額	6,703円	5,843円

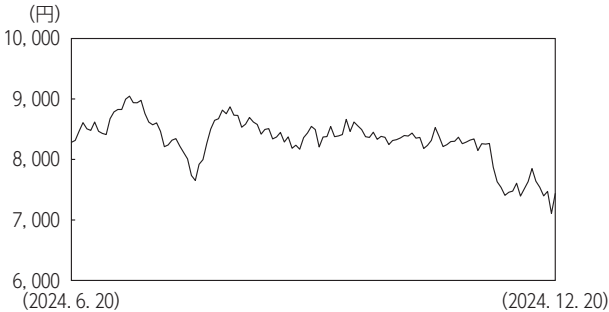
* 当作成期間（第66期～第67期）中における追加設定元本額は352,425,046円、同解約元本額は546,001,863円です。

* 組入全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書（全体版）をご覧ください。

組入上位ファンドの概要

◆ダイワ・ブラジル株式マザーファンド（作成対象期間 2024年 6 月21日～2024年12月20日）

■基準価額の推移



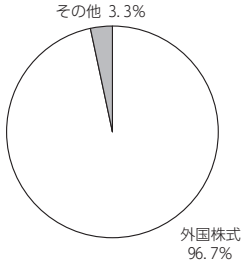
■1万口当りの費用の明細

項 目	
売買委託手数料 (株式)	8円 (8)
有価証券取引税 (株式)	1 (1)
その他費用 (保管費用) (その他)	9 (5) (5)
合 計	18

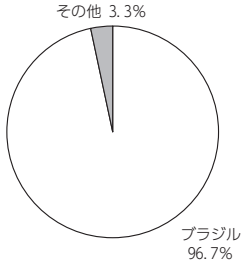
■組入上位銘柄

銘 柄 名	通 貨	比 率
ITAU UNIBANCO H-SPON PRF ADR	アメリカ・ドル	8.5%
VALE SA-SP ADR	アメリカ・ドル	8.3
PETROLEO BRASIL-SP PREF ADR	アメリカ・ドル	5.6
CENTRAIS ELETRICAS BRASILEIR	ブラジル・レアル	5.3
CIA SANEAMENTO BASICO DE-ADR	アメリカ・ドル	5.2
JBS SA	ブラジル・レアル	3.8
WEG SA	ブラジル・レアル	3.8
BANCO DO BRASIL S. A.	ブラジル・レアル	3.6
GERDAU SA -SPON ADR	アメリカ・ドル	3.6
PETRO RIO SA	ブラジル・レアル	3.2
組入銘柄数	40銘柄	

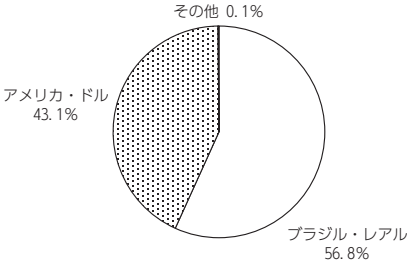
■資産別配分



■国別配分



■通貨別配分



(注 1) 基準価額の推移、1万口当りの費用の明細は組入ファンドの直近の作成対象期間のものです。
(注 2) 1万口当りの費用の明細における費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。また、円未満を四捨五入してあります。
(注 3) 組入上位銘柄、資産別・国別・通貨別配分のデータは組入ファンドの直近の決算日現在のものです。
(注 4) 国別配分において、キャッシュ部分については「その他」に含めています。
(注 5) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。
*組入全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書（全体版）でご覧いただけます。